

PLUSronna

テーブル(T字脚タイプ)

組立説明書

組立方法 (必ず二人以上で作業してください。)

- 組立及び設置は、必ず組立説明書 (本紙) に基づいて行ってください。誤った組立はけがの原因となります。
- 組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。
- 組み立て作業は製品の表面を傷つけないよう、梱包箱を利用して行うか、毛布等のあてものを敷いておこなってください。

■梱包一覧 (1台/3梱包)

※部材・部品の数量は下記の一覧表を参照して下さい。

- 1.天板梱包…1組

2.脚梱包…1組

3.補強フレーム梱包…1組

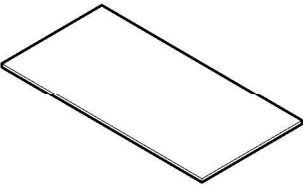
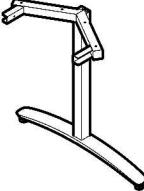
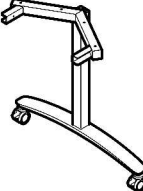
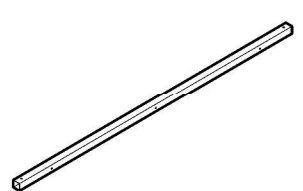
4.配線受け梱包…1組 (配線口付きタイプのみ)
- 内容品:天板、取扱説明書、組立説明書 (本紙)

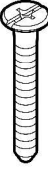
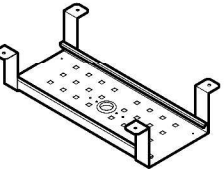
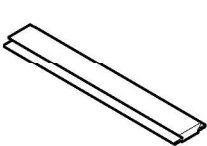
内容品:脚、ジョイントボルト、ネジ用キャップ

内容品:補強フレーム、ジョイントボルト、ネジ用キャップ、六角ボルト

内容品:配線受け、配線口カバー、トラスコネジ

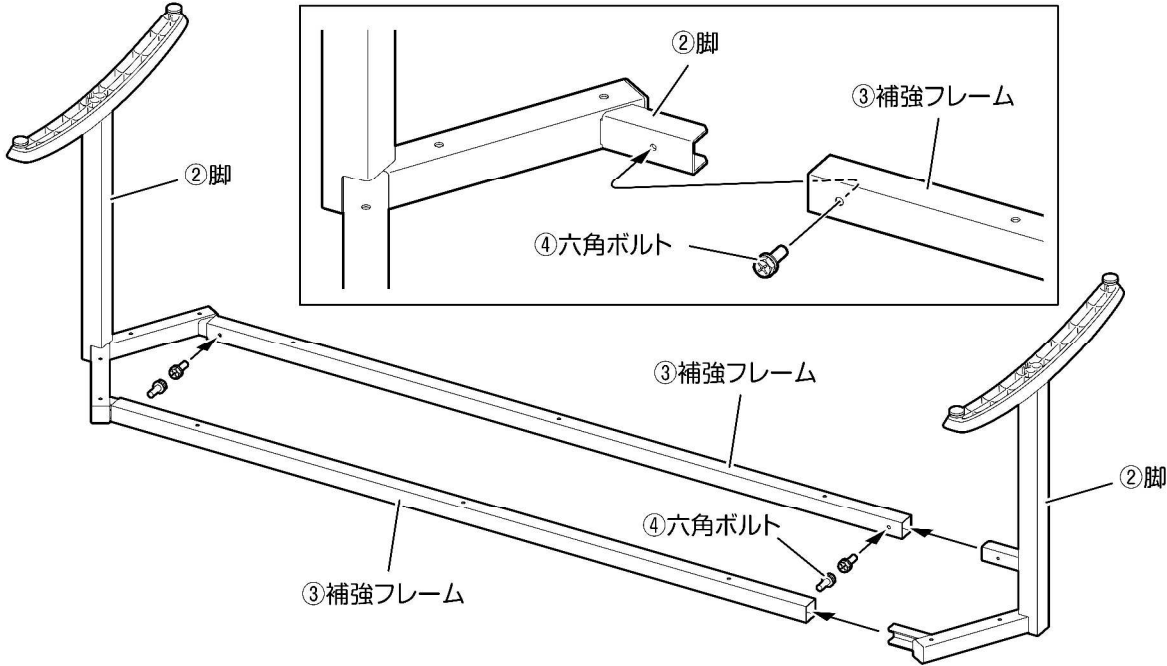
■組立部材・部品一覧

部材	①天板	②脚		③補強フレーム	④六角ボルト (M6×16)
		アジャスター脚	キャスター脚		
	 品番によって形状が異なります。	 品番によって脚のタイプが異なります。			
	1	2		2	4

部材	⑤ジョイントボルト (M6×55)	⑥ネジ用キャップ	※配線口付タイプの場合、下記部材が付属されています。		
			⑦配線受け	⑧配線口カバー	⑨トラスコネジ (M6×12)
					
フレーム1207~1509用	12	12	1	1	4
フレーム1807~2110用	14	14			

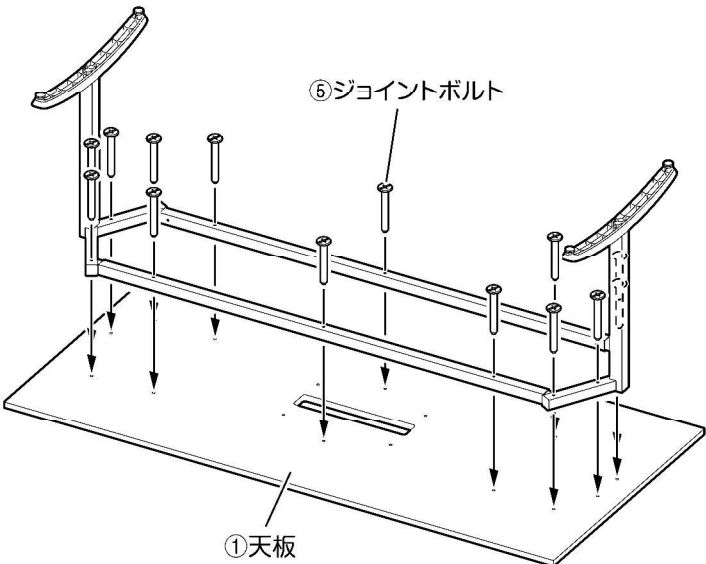
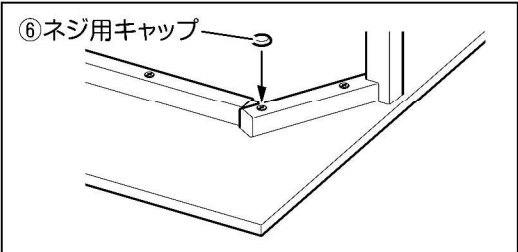
1.脚と補強フレームの組立て

1. ②脚に③補強フレームを差込み、④六角ボルトで仮止めしてください。(4本)



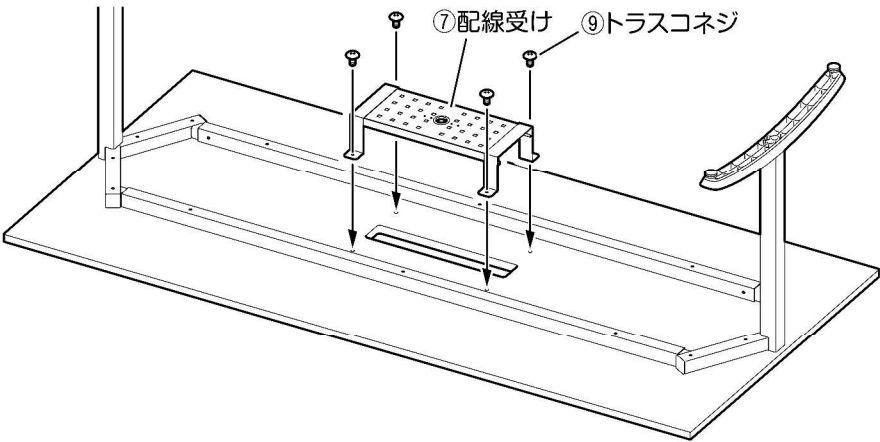
2.天板の取り付け

- 天板を裏返しに置いてください。
※天板がキズつかないように、下にダンボールや毛布などを敷いてください。
- 脚と補強フレームのセットを①天板裏面に置き、⑤ジョイントボルト (12 or 14本) で固定してください。
- 「1.脚と補強フレームの組立て」にて仮止めした全てのネジを本締めしてください。(4ヶ所)
- 全てのジョイントボルトに⑥ネジ用キャップを取り付けてください。(12 or 14ヶ所)



3.配線受けの取り付け (配線口付きタイプのみ)

1. 天板中央に⑦配線受けを⑨トラスコネジ (4本) で取り付けてください。

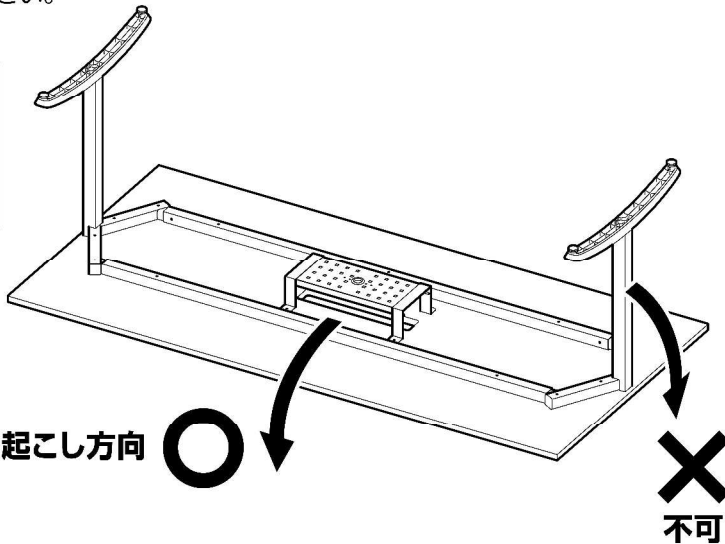


4.設置

1. テーブル本体を反転させて、所定の位置に設置してください。

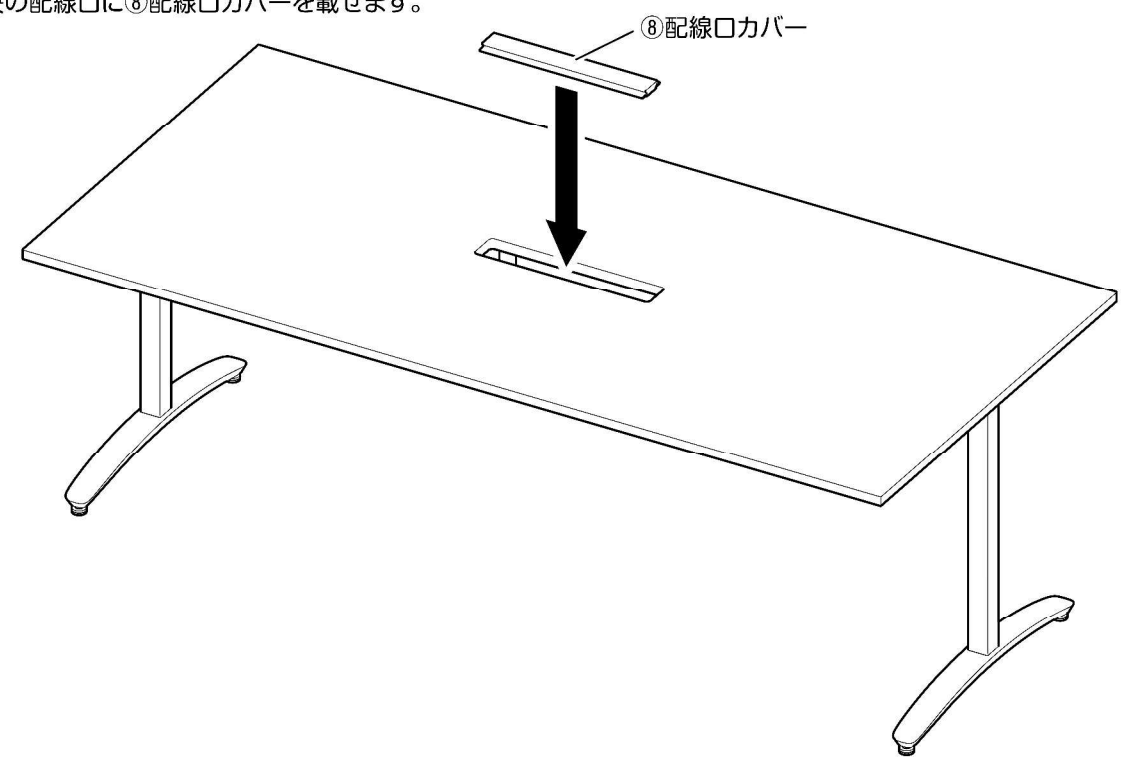
⚠ 注意

テーブルを反転させる際は、必ず2人以上で作業してください。また、脚を支点にして反転させないでください。
破損や変形、倒れてけがをすることがあります。



5.配線口カバーの取り付け(配線口付きのみ)

1.天板中央の配線口に⑧配線口カバーを載せます。

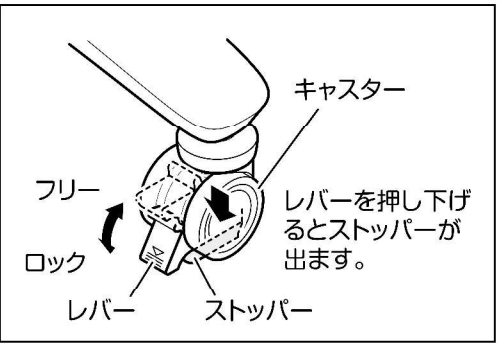


6.キャスターの操作とアジャスターの調整

1.キャスターの操作(キャスター脚タイプのみ)
キャスターのレバーを押し下げるとストッパーが出てロックされ、引き上げるとフリーになります。
※レバーが操作しにくい場合は、キャスターが浮かない程度に天板を持ち上げて操作してください。

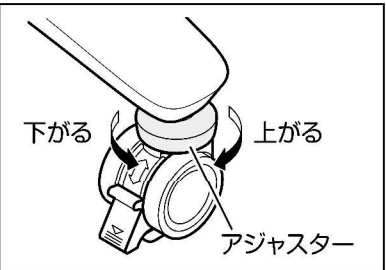
⚠ 注意

- ・キャスターのレバーを操作するときは、足で行なってください。足以外で行なうと、けがや破損のおそれがあります。
- ・レバーを上げるときは、靴底の縁で行なってください。靴の表面を傷つけたり、けがをするおそれがあります。
- ・天板を持ち上げてレバーを操作するときは、本体が転倒しないように注意して行ってください。けがの原因になります。

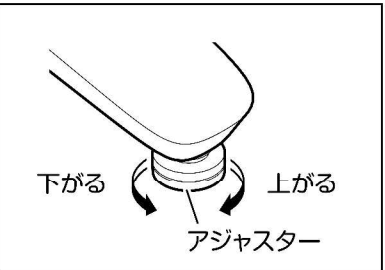


2.アジャスターの調整
ガタつきがある場合は、アジャスターで調整してください。
アジャスターは10mm以上伸ばさないでください。
破損や倒れてけがをすることがあります。
※アジャスターは水平の調整のみに使用し、高さ調整には使用しないでください。

以上ですべての作業は終了です。
各部材が確実に取り付けられているか再度確認してください。
また、ご使用前に別紙の取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。



キャスター脚タイプの場合



アジャスター脚タイプの場合